

高校生ワーキングについて

防府商工高校では毎年、防府市役所の高校生職員として地域課題を発見し、その解決策を考える校外学習授業が実施されています。今年度、おもてなし観光課では9名の高校生職員を受け入れました。『防府市で観光客が楽しめるコンテンツをつくろう！』というテーマでアイデアを検討し、その成果を市長に向けて発表します。また、高校生から挙がったアイデアについては、第3次観光振興基本計画の盛り込むことも考えられます。

【目的】

高校生が、防府市役所の高校生職員として、地域の問題解決にあたる実践活動を通じて、シビックプライドを醸成し、地方創生に当事者意識をもって取り組むことができる人材の育成を目指す。

【プログラム内容】

防府市の魅力向上と観光客の誘客に向けて、ワーキングを行う。観光客が防府市に来たくなるような観光コンテンツのアイデアを考案し、グループディスカッションや市職員・商工会議所等からのアドバイスを通じて、観光ビジネスとして展開することができるビジネスモデルを構築する。最終的なアイデアは、成果報告会にて市長に対して発表をする。

第一回
(7/21 実施)

●誘客するターゲットを決めよう！

■オリエンテーション

- ・ 事務局より、防府市における現状と課題についての説明および問題提起

■グループワーク（ターゲット設定）

- ・ 防府市の観光について意見交換を行い、誘客するターゲットを決める



第1回は7月21日に実施しました。2グループに分かれてワークショップをし、誘客するターゲットを決定しました。

夏休み

●防府市や他の観光地の状況を観察し、防府市の魅力を見つけよう！

■各自現地調査等により情報収集し、アイデアを膨らませる

- ・ 防府市にどのような観光資源があるか見つける
- ・ 第1回で決定したターゲットがどのようなモノ・コトに関心があるか情報収集する

第二回
(9/8 予定)

●ターゲットが楽しむことができるビジネスモデルを考えよう！

■グループワーク（アイデアの共有・掘り下げ）

- ・ 夏休みの情報収集の結果を共有し、観光の魅力について、アイデアを共有する
- ・ アイデアの絞り込み、ビジネスモデルを考える

第三回
(9/15 予定)

●ビジネスモデルのブラッシュアップを行おう！

■グループワーク（ビジネスプランのブラッシュアップ）

- ・ アイデアをさらに具体化し、ビジネスとして落とし込む方法を学ぶ
- ・ 適宜、市職員や商工会議所職員へ質問したり、助言を受けたりしながらブラッシュアップする

9月下旬
～10月中旬

■発表に向けた準備（各グループの進捗に合わせて適宜学校で行う）

- ・ 各グループで発表に向けて準備・練習をする

第四回
(10月末)

●市長にビジネスモデルを発表しよう！

■成果報告会

- ・ グループごとに市長に向けてこれまでの成果を発表する

